

東京文化会館は休館中も都内各地で公演を開催します！

Enjoy
Concerts

Music Program TOKYO

シアター・デビュー・プログラム

Young Theater-Goers Program

中学・高校生にオススメ

ラヴェル 最期の日々

The Last Days of Maurice RAVEL

2026年(令和8年)

6月27日(土)・28日(日) 14:00開演
(13:30開場)

Jun 27 (Sat) & 28 (Sun) 2026 14:00 (Open 13:30)

新国立劇場 中劇場

New National Theatre, Tokyo [Playhouse]

音楽監督・作編曲・ピアノ：加藤昌則

演出・脚本：岩崎正裕

振付・ダンス：小尻健太

俳優：西尾友樹

ヴァイオリン：橘和美優

*第19回東京音楽コンクール弦楽部門第2位及び聴衆賞

チェロ：清水詩織

バンドネオン：北村 聡

Music Direction, Composition,
Arrangement, and Piano: KATO Masanori

Stage Direction and Script: IWASAKI Masahiro

Choreography and Dance: KOJIRI Kenta

Actor: NISHIO Yuki

Violin: KITSUWA Miyu

*2nd prize and Audience Award of String section
at the 19th Tokyo Music Competition

Cello: SHIMIZU Shiori

Bandoneon: KITAMURA Satoshi



Les derniers
jours de

Maurice Ravel

Music to be performed

RAVEL

『ボレロ

『亡き王女のためのパヴァーヌ

『ダフニスとクロエ』

『ラ・ヴァルス

他、ラヴェルの作品より

Boléro

Pavane pour une infante défunte

Daphnis et Chloé

La Valse

and more pieces by Ravel to be selected

■チケットのお申込み

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp

*窓口での販売は5月6日(水・休)まで

Tokyo Bunka Kaikan Box Office (Available in English)

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00) geikei.jp/t/

*発売日は電話・webのみ。窓口販売は2月22日(日)開始

新国立劇場ボックスオフィス(窓口販売のみ、現金払いのみ、11:00~18:00)

*チケット代金のほかに手数料がかかります。

チケットぴあ

t.pia.jp

イープラス

eplus.jp/t-bunka/

*B席は東京文化会館チケットサービスのみ取扱。

*25歳以下・18歳以下席をご購入の方は、公演当日に年齢が確認できるものをお持ちください。確認の場合がございます。

*やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

*未就学児の入場はご遠慮ください。

*託児サービス(要予約・有料・定員あり・6/19(金)17時締切)があります。

株式会社明日香:0120-165-115(土日祝日を除く、10:00~17:00)

チケット発売日：2月21日(土)

On Sale Date:
Sat, Feb 21

■料金

S席 5,500円 A席 4,400円 B席 2,200円

25歳以下(全席共通) 2,200円 18歳以下(全席共通) 1,100円

S5,500yen A4,400yen B2,200yen

Under-26s 2,200yen (The price applies to all seat categories.)

Under-19s 1,100yen (The price applies to all seat categories.)

* Those who are aged under 26 or aged under 19 are required to bring their IDs for age verification.

主催：東京都／東京文化会館(公益財団法人東京都歴史文化財団)

企画制作：東京文化会館 事業係 X @tbunka_official

公演詳細は
こちら



東京文化会館
Tokyo Bunka Kaikan

65th Anniversary

ラヴェル 最期の日々

The Last Days of Maurice RAVEL



誰もが一度は聴いたことのある「ボレロ」を作曲したモーリス・ラヴェル。

62歳で亡くなった彼の作品はそれほど多くはないが、耳にする機会は数えきれない。

音楽のことを全く知らない友人のジャック・ド・ゾグブはラヴェルを毎日訪ねてくる。

ラヴェルにとってジャックは気楽に音楽の話ができる相手だった。

ラヴェルの波乱に満ちた生涯を彼自身の音楽にのせて、ジャックとの会話の中で回想していく。

Maurice Ravel



音楽監督・作編曲・ピアノ

Music Direction, Composition, Arrangement, and Piano

加藤昌則 KATO Masanori

東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学大学院修了。作品のジャンルはオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、多くのソリストに楽曲を提供。共演ピアニストとしても評価が高く、創意あふれる編曲にも定評がある。また独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュース力にも注目を集めている。NHK-FM「鍵盤のつばさ」番組パーソナリティー(2016年-)、長野市芸術館レジデント・プロデューサー(2019年-2023年)、ひらしん平塚文化芸術ホール音楽アンバサダー(2022年-)を務める。



演出・脚本

Stage Direction and Script

岩崎正裕 IWASAKI Masahiro

1963年三重県鈴鹿市生まれ。82年大阪芸術大学舞台芸術学科在学中に「大阪太陽族」を旗揚げ。現在の「劇団太陽族」に至り、関西を拠点に創造活動を継続する。97年「ここからは遠い国」(作・演出)で第4回OMS戯曲賞大賞を受賞。他に大阪市咲くやこの花賞、兵庫県芸術奨励賞等を受賞。「Japanese Idiot」(2005年)、「どくりつこどもの国」(08年)、「大阪マクベス」(11年)等、音楽劇の作・演出を多数手掛ける。08年〜22年3月まで伊丹市立演劇ホール・アイホールディレクター。様々な地域と共同して市民参加演劇やワークショップに尽力。現在、大阪現代舞台芸術協会理事長。大阪芸術大学短期大学部特任教授。



振付・ダンス

Choreography and Dance

小尻健太 KOJIRI Kenta

ダンサー・振付家。ローザンヌ国際バレエコンクール受賞を機に渡欧し、ネザーランド・ダンス・シアターIに日本人男性として初めて入団。2010年以降はフリーランスとして世界各地で活動し、「Study for Self/portrait」などの振付作品で国際的な評価を得る。2017年に始動した「SandD」では、ジャンルや世代を超えた舞台上のダンス表現を探索し、育成・開発、リサーチ・クリエイション、公演を軸に活動。ミュージカル「エリザベト」振付、舞台「千と千尋の神隠し」(カオナシ)出演、フィギュアスケート日本代表選手の表現指導など活動は多岐にわたる。



俳優

Actor

西尾友樹 NISHIO Yuki

大阪府出身。編集者としての出版社勤務を経て、2012年「劇団チョコレートケーキ」に参加。2014年「熱狂」、「治天ノ君」で第21回読売演劇大賞優秀男優賞を受賞。16年「埤もなく汚れなく」にて第23回読売演劇大賞男優賞上半期ベスト5に選出される。映像作品ではドラマ「シェフは名探偵」、映画「グッドバイ、バッドマガジンズ」などに出演。また、劇作家・演出家の瀬戸山美咲とともに埼玉県東松山市の教育アウトリーチ事業に参加し、市内中学校でリーディングやワークショップを通して「命」について考える授業を行っている。



ヴァイオリン

Violin

橘和美優 KITSUWA Miyu

第19回東京音楽コンクール
弦楽部門第2位及び聴衆賞



チェロ

Cello

清水詩織 SHIMIZU Shiori

https://www.nntt.jac.go.jp/



バンドネオン

Bandoneon

北村 聡 KITAMURA Satoshi

[スタッフ]

美術：池田ともゆき

衣裳：西原梨恵

照明：望月太介(アート・ステージライティング・グループ)

演出助手：伊奈山明子

舞台監督：浅沼直夫(サ・スタッフ)

シアター・デビュー・プログラム

Young Theater-Goers Program

成長段階に合わせた題材を取り上げ、クラシック音楽と他ジャンルがコラボレーションしたオリジナルの舞台作品を、一流アーティストを起用して小学生と中学・高校生に向け、企画・制作するプログラムです。

幼少期に音楽ワークショップや子供向けコンサートを経験した子供達が小学生、中・高校生へと成長するに伴い、次のステップとして「舞台芸術」による「初めての劇場体験」のプログラムをお届けします。また、学校でのアウトリーチの実施や対象年齢を絞った招待枠を設定することで、幅広い児童・生徒が生舞台に触れられる機会を創出していきます。

青少年招待

【対象】中学生・高校生

【人数】各公演50名、合計100名(申込多数の場合は抽選)

【応募期間】2026年4月6日(月)10:00~4月20日(月)18:00

【応募方法】東京文化会館チケットサービス(webのみ)

会場
アクセス

新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1 TEL.03-5351-3011

NEW NATIONAL THEATRE, TOKYO/1-1-1 HON-MACHI, SHIBUYA-KU TOKYO JAPAN

https://www.nntt.jac.go.jp/

交通のご案内

■京王新線「初台駅」中央口直結

KEIO NEW LINE, HATSUDAI STATION(都営新宿線乗入れ。京王線は止まりません)

